

### 豊かな経験と能力を 社会のために いつまでも現役でがんばります



会員さんの心が込められた手編みのベストや  
ショールは、「ふれあい広場」や「みちくさバザ  
ー」でも大好評。とてもお買い得です。

まず、センターの運営について北  
田理事長さんにお聞きしたところ、  
ここで働く人は会員として登録しな  
いと思つたらどうすればいいのでし  
ょうか。センターでは、個人・企業を  
問わず仕事をお受けしています。連  
絡を受けたセンターは、依頼された  
内容に対して、その仕事に適任の会  
員さんと連絡を取り、依頼先への出



(社)狭山市シルバー人材センター  
新狭山1-11-3 ☎953-2840

## REPORTER'S EYE



【リポーター】  
近藤 久美さん(上広瀬在住)  
リポーターズアイでは、行政のし  
くみや話題性のあることから、市  
内のいろいろな施設などを、市民  
のかたがレポートします。

### シニア市民の 社会再参加をめざして

皆さんも一度は「シルバー人材セ  
ンター」という名前を聞いたことが  
あるのではないのでしょうか。今回は  
「シルバーパワー」で地域に貢献して  
いる、シルバー人材センターをご紹  
介します。地方公共団体と国の補助  
事業として県知事の許可を受け、利  
益を求めない公益法人として運営さ  
れるシルバー人材センターは、狭山  
市では昭和57年9月に設立されまし  
た。現在センターは全国に950以  
上あつて、約47万人のかたが元気に  
働いています。埼玉県では86の市と  
町で設立され、その半数が公益法人  
として認可されているのだそうです。



「大勢の会員さんが毎日がんばってい  
るんですよ。」と理事長さん。

張か、センターでの作業かの手続き  
をします。「費用はどのくらいかかる  
のかしら」と気になるところですが、  
センターで見積りをしてくれるので  
安心です。また、営利を目的としない  
センターの運営という点からも、か  
なりお得なのではないでしょうか。  
理事長さんは「長年培ってきた会  
員さんの技術や知識、経験を活用し  
ていただくことで、依頼していただ  
いた皆さんに喜んでいただけるし、  
会員さんの生きがいにもなれば、セ  
ンターとしてもこれ以上うれしいこ  
とはありません。また、「着物の着付  
けなどは自宅にも伺いますし、「て  
いねいに着付けてもらつてよかったです。  
またお願いしたい。」などうれしい言  
葉をいただくこともあるんですよ。」  
とおっしゃいます。

「ご自分の技術や知識を活かして  
みたいかたも、仕事を依頼してみたい  
かたも、気軽にシルバー人材センタ  
ーに連絡してみたいかがですか。」



「毎日が勉強、ここまでできればいいということ  
はありません。リサイタルに来てくださったかたが、『今  
度はお友だちも誘って聴きに行きたい。』と思つてく  
れるような演奏を心がけています。」と渡辺さん。

聴いた人の心がなごむような  
やさしくきれいなフルートの音色  
そんな演奏を心がけています

## 渡辺 めぐみさん

(フルート奏者)

HITO

渡辺さんがフルートに出  
会ったのは、中学2年生の  
時。当時運動部に所属して  
いた渡辺さんは、ブラスバ  
ンド部の友人と昼休みに音  
楽室でフルートに触ったの  
がきっかけでした。友人に  
勧められて指使いを習い、  
秋の体育祭ではブラスバン  
ド部員に混ざつて演奏にも  
参加しました。どうしても  
フルートが欲しくなつた渡  
辺さんは、おじいちゃん、おばあちゃん  
からもらったおこづかいを貯めて  
おいたお金で、はじめて自分のフル  
ートを手に入れたそうです。そして  
おじいさんの紹介で、日本のフルート  
の第一人者であつた故・林リリ子先  
生と一緒に「ちようちよ」を吹いてみ  
て、先生に「いいねえ、続けなさい!!」  
と言われ、この道を進む決心をした



そうです。武蔵  
野音楽大学付属  
高校から大学  
大学院でフル  
ートに打ち込んだ  
渡辺さんは、在  
学中にウィーン  
国立音楽大学で  
最優秀賞を受賞  
したのをはじめ  
、86年にはジュネ  
ーブ音楽院を卒  
業、最優秀賞と  
ディプロマ賞を  
受賞し、数々の  
演奏に輝いたほ  
か、国家演奏  
資格を取得しま  
した。

渡辺さんは、現在リサイタルを中  
心に幅広く活動していらつしやいま  
すが、「きれいな音色で、聴いてくだ  
さる人が親しみやすい曲を演奏する」  
ことを常に心がけ、和音の美しいフ  
ランスの音楽、フルートの音色を皆  
さんに喜んでもらいたいと考えてい  
るそうです。「ヨーロッパでは、教会  
や町の中など音楽が日常の生活に浸  
透していますね。クラシック音楽を  
聴くことに身構えてしまわないで、  
もつと自然に演奏したり、聴いたり  
できると思います。」と渡辺さんは  
おっしゃいます。

今は演奏会や秋のリサイタルの準  
備とともに、お弟子さんの指導にあ  
たる日々を過ごしていらつしやいま  
す。これからも、やさしくきれいなフ  
ルートの音色が皆さんを魅了してく  
れることでしょう。

### 私の趣味

#### 園芸

豊泉 得さん(入間川在住)



私は以前から花が好きで、いろい  
ろ育ててきましたが、特に主人が亡  
くなってからは、丹精込めて育てた、  
香りの良い切りたての花を仏前にそ  
なえたくて、自分で花暦まで作るよ  
うになりました。花や球根を扱うと  
きも手袋をしないで、素手でそつと  
持つよう、気をつけています。こんな  
私の気持ちが伝わるのか、花も一層  
きれいに咲いてくれているようです。  
また、私は3年前から市民会館の横  
のふれあい農園に参加していますが、  
朝夕ひとまわりしないと気が済ま  
せん。草取りも大変ですが、花が咲い  
たり、野菜が実つたときのうれしさ  
は、言いようがないほどです。ここ  
で咲いた花を近くのお年寄りや幼稚園  
にさしあげて喜ばれたり、草花を通  
して多くの人とふれあうことができ、  
とてもうれしく思っています。花を  
見ていると、何もかも忘れて心が休  
まりますし、何よりも健康にも良い  
この趣味を、これからも元気に続け  
たいと思います。